

1. エネルギー体のサーチについて

人は、『物質体』だけではなく『エネルギーの身体』を持っています。

この2つのカラダは連動しており、『エネルギー体の「淀み」や「歪み』を修正することで、『物質体の歪み』も調整されていきます。

本資料では、
「自分の指先のエネルギー体を伸ばし、相手のエネルギー体の歪みを探る方法」
「キネシオロジーを用いて、エネルギーの歪みがあるかどうかをチェックする方法」
「エネルギーカードを用いて、エネルギーを調整する方法」
についてお伝えします。

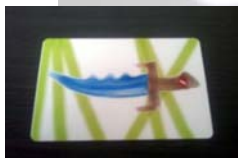
2. エネルギーサーチ&調整のやりかた

1. 指先から『エネルギーの指』を伸ばすイメージをする
2. 『エネルギーの指』を「相手の身体の中に差し込む」イメージをする
(表面を撫でるのではなく、深く差し込むイメージをすることがコツ)
3. 頭から足の先まで、タテ、ヨコ、ナナメといった感じで、相手のエネルギー体を探る
4. 引っかかりや淀み、違和感があったら、その箇所をキネシオロジー（※次ページ）でチェックする
5. ネガティブな反応が出るポイントを見つけたら、そこをカードで切る
(これも、表面を撫でるのではなく、深く差し込むイメージをすること)
6. 再度、同じ箇所をキネシオロジーでチェックする
7. 反応がポジティブにならない場合、「このエネルギーの淀みの原因は？」と意識の設定をし直して、再度、エネルギー体を探る
(反応がポジティブになるまで4-7を繰り返す)

3. エネルギーカード（剣）について

『浄化』、『浄霊』、『エーテルコードのカット』、『チャクラ調整』のサポートエネルギーを入れたカード。

例えば、このカードを持ち、「チャクラを調整しよう」と意図して、「カードからエネルギーを伸ばすイメージをして、相手の身体に差し込み、下から上に斬り上げる」というだけで、全てのチャクラを一気に調整することが出来ます。



4. キネシオロジーでのチェック方法

人間のカラダは、『自分にとって良いものに触れたり、意識を向けたりすると、筋肉が柔らかく靱やかになり、力が強くなる』
『自分にとって良くないものに触れたり、意識を向けたりすると、筋肉が固く硬直し、力が抜ける』
という性質があります。

この性質を利用して、様々なものを『測定』することが出来ます。

【測定の準備】（この測定は、二人一組で行います）

チェックされる側：「親指」と「人差し指」で輪を作り、外れないように力を入れます

チェックする側：両手でその輪を引っ張り、「どれくらいの力で外れるのか」の感覚を覚えておきます



矢印の方向へ引っ張る！

【測定方法】

1. チェックされる側：チェックしたい対象に意識を向けます（もう一方の手で触れるなど）
2. チェックする側：両手でその輪を引っ張り、「どれくらいの力で外れるのか」の感覚を調べます

チェックする対象がその人にとって**ポジティブな影響をもたらすモノ**であれば、力が強くなり、引っ張られても**輪は外れません**が、チェックする対象がその人にとって**ネガティブな影響をもたらすモノ**であれば、力は弱くなり、**輪は外れてしまいます**。

5. その他のポイント

- サーチを行うにあたって、慣れてくると、意図を設定して『淀みの本体だけ』を探ることも出来る
- キネシオロジーを使って、そのエネルギーの淀みに対して、「原因は物理的なもの？精神的なもの？スピリチュアル的なもの？」と、原因を掘り下げて調べることも出来る
- チェックされる側の力が強すぎてキネシオロジーが上手く反応しない場合、「親指と中指」「親指と薬指」と指をずらしていくことで、適切な力関係を設定できる
- キネシオロジーそのものが上手く反応しない場合、胸の辺りを10～20回強く叩くと改善することがある